

APU 入学式総長挨拶

アジアの国々から、そして世界の各地から、この立命館アジア太平洋大学によくいらっしゃいました。皆さん、入学おめでとうございます。立命館学園のすべての教職員、学生を代表して、心より歓迎のご挨拶を述べたいと思います。またこれまで支えてこられたご家族の皆様にもお祝いを述べたいと思います。皆様の中には遠く離れた地にこどもを出すことに一抹の不安を感じておられるかまされません。大学は精一杯サポートさせていただきます。また学生諸君の自立する力をどうか信じてあげてください。

立命館アジア太平洋大学は日本でただひとつ、真に国際化された、21世紀を先取りする最も先進的な大学であり、皆さんはここで真の国際人として育っていくこととなります。皆さんは『もし地球が100人の村だったら』という寓話をご存知ですか？もし地球が100人の村だったら地球上のさまざまな問題が誰にも手に取るようにわかることを絵本で物語ったものです。APUはまさしく地球をひとつの大学にしたものです。いまAPUには全世界31の国や地域から入学してきています。このすべての国の人たちと友達になってください。そして世界の文化に直接触れ合ってください。皆さんは文字通り、地球市民として世界のネットワークと結ばれます。これこそAPU学生の特権です。今、日本の企業の中でグローバル人材の要請が急速に高まっています。ある著名な企業は新規採用の高い割合を留学生にすることを明らかにしています。また別の企業は採用条件として大変高い英語基準を設けています。これは日本の企業の急速なグローバル化に人材が対応していないことを表すものですが、そうなればなるほど、APU卒業生の評価が大変高くなっています。それは、国際学生であれ国内学生であれ、APU学生がこの恵まれた国際的環境の中で、狭い意味での言語能力にとどまらず、どのような文化的背景のある人たちとも、葛藤を経験しながらも友人として付き合い、ともに仕事をして行ける力をつけているからなのです。

APUに入学された皆さんは、同時に110年の歴史、30万人の校友を持つ立命館学園の一員にもなります。立命館はこのアジア太平洋大学に加えて、京都と滋賀にキャンパスに13の学部、16の大学院研究科のある立命館大学、4つの中学校・高等学校、ひとつの小学校からなる日本を代表する私立総合学園です。皆さんは日本で最も古く大きな私立総合学園の一員となり、日本各地そして世界に広がる30万人交友とのネットワークに加わることもなります。

立命の名は中国古代の思想家、孟子に由来するもので、「命」は「人知を超えたすべてのもの」、言葉を変えて言えば、「天の意図する世界」になるでしょう。「立」はそれを「全うする」ことを意味します。そして「館」は学びの場です。つまり立命館とは、天の意図す

る世界になるほどに、人間としてできるかぎりのすべての力を尽くす学びの場、ということになります。

立命館は日本の近代化の幕開けとなった明治維新直後、1869年、当時20歳であった青年貴族、後に日本を代表する政治家となった西園寺公望公爵の家塾として御所の中の西園寺邸に設立されました。孟子は、乱世の時代の人民重視の思想家として当時の日本では危険視されていましたが、旧体制の打破と新社会の建設を志す西園寺はあえてこの異端の思想家から塾の名前を取ったのです。

それ以来、立命館は歴史の大きな流れを見通し、そこに誠実に応えようとしてきました。立命館の歴史と使命は「立命館憲章」に簡潔に述べられています。そこには「立命館は、アジア太平洋地域に位置する日本の学園として、歴史を誠実に見つめ、国際理解を通じた多分化共生の学園を確立する」とそのミッションが述べられています。このミッションを具体化したものこそ我が立命館アジア太平洋大学なのです。

本学の設立の当たっては、大分県、別府市といった地域社会、日本を代表する多くの企業の皆さん、関係官庁の皆様の方ならぬご協力を得ました。それはこのアジア太平洋大学が実現する、アジア太平洋と日本の若者がともに学び、理解しあう場作りが、立命館だけにとってのミッションであるばかりでなく、21世紀の日本社会にとってのミッションであるからに他なりません。APUはこうした多くの人々の期待の中で生まれ、今日まで育ってまいりました。APUは昨年設立10周年を迎えました。このAPUから巣立った皆さんの先輩たちは見事にその期待にこたえています。日本の多くの企業がAPUの卒業生を迎え入れてくれています。世界の各地でAPU卒業生が活躍しています。このように、皆さんがこの場で立派に学び、国際人として巣立っていくことは、支援してくださった皆様への何よりも感謝の表現となるでしょう。

皆さんの入学を心から歓迎し、新しい学びへのチャレンジをしっかり支えていくことをお約束して、総長からのご挨拶といたします。

皆さん入学、おめでとうございます。